

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスロハバンド		公表日	2023年4月22日		
項目	評価	チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		1	利用定員が発達支援等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	概ね適切なスペースを確保しているが、活動内容によっては工夫しながら環境設定を行っている。	適切なスペースを確保しているが、活動内容によっては工夫しながら環境設定を行っている。
環境・体制整備	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の設定数は適切であるか。	3	2	状況に応じてフォーマーションなど変更している。	状況に応じてフォーマーションなど変更している。	子どもの状況や自由の職員配置状況によっては、十分な対応が難しい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	なるべく色覚及び聴覚障害児が利用しやすい環境を整えている。また、環境作りを怠っていない。今後も必要箇所がないよう気を付けていきたい。	なるべく色覚及び聴覚障害児が利用しやすい環境を整えている。また、環境作りを怠っていない。今後も必要箇所がないよう気を付けていきたい。	障害のある子どもや年齢の小さい児童が視覚的・聴覚的・身体的に多く必要としている。支援員の手配や声かけ、目の行き届いていない場面があると感じる。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	5	0	心地よく過ごせる清潔な環境を確保している。	心地よく過ごせる清潔な環境を確保している。	こどもの活動に合わせた空間作りをより考えていきたい。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	1層2室と活動部屋を設けている。こどもの状況に応じて使用している。	1層2室と活動部屋を設けている。こどもの状況に応じて使用している。	こどもの状況に合わせて対応していきたい。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	5	0	毎朝、ミーティングを行い、問題解決、業務改善に努めている。	毎朝、ミーティングを行い、問題解決、業務改善に努めている。	PDCAサイクルで、目標と振り返りを毎日行っている。
	7	保護者向け評価により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	全職員と評価結果をもとに業務改善を行っている。	全職員と評価結果をもとに業務改善を行っている。	今後も評価結果を全職員と共有し、業務改善につなげていきたい。
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	職員の意見を聞き、その内容について協議を行い業務改善につなげている。	職員の意見を聞き、その内容について協議を行い業務改善につなげている。	職員の意見を把握する機会を増やし、業務改善につなげていきたい。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5			今後実施出来る様にしていきたい。
適切な支援の提供	10	職員の資力の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	事業所内ではその時の状況に合わせた研修を実施している。	事業所内ではその時の状況に合わせた研修を実施している。	外部の研修の機会があまりなかったため積極的に参加したい。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	支援プログラムの作成、公表を行っている。	支援プログラムの作成、公表を行っている。	
	12	毎々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	アセスメントシートを活用し、具体的に聞き出し出来る様になっている。	アセスメントシートを活用し、具体的に聞き出し出来る様になっている。	アセスメントシートを活用し、具体的に聞き出し出来る様になっている。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	各支援員がこども達から受け取る喜びや小さな様子の変化を毎日共有し、その時々に応じた支援の提供に努めている。	各支援員がこども達から受け取る喜びや小さな様子の変化を毎日共有し、その時々に応じた支援の提供に努めている。	全職員が共通理解の上で考えている様にする。
関係機関や保護者との連携	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	放課後等デイサービス計画を全職員で共有し、それぞれもとの支援内容をめいている。	放課後等デイサービス計画を全職員で共有し、それぞれもとの支援内容をめいている。	計画に沿った支援が出来る様にしていきたい。
	15	こどもの発達行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用するなどより確認しているか。	5	0	こどもの発達行動の状況、日々の行動観察を行っている。	こどもの発達行動の状況、日々の行動観察を行っている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	具体的な支援内容にできる様になっている。	具体的な支援内容にできる様になっている。	本人支援、家族支援、移行支援、地域支援を踏まえ、具体的な支援内容に設定出来る様にしていきたい。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	毎月のプログラムの立案を全職員で行っている。	毎月のプログラムの立案を全職員で行っている。	全職員で立案出来る様にする。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	活動プログラムが固定化しないようにその時のこどもの様子も考えながら決めている。	活動プログラムが固定化しないよう工夫している。	活動プログラムが固定化しないよう工夫している。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、変更が行われているか。	5	0	個別活動と集団活動を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、変更が行われている。	個別活動と集団活動を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、変更が行われている。	個別課題も強化して4788様に取り組む。
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	こどもの人数や予定される状況を把握しながら毎朝協議や活動内容の確認に努めている。	こどもの人数や予定される状況を把握しながら毎朝協議や活動内容の確認に努めている。	支援開始前に打ち合わせを必ず行い、日々の役割分担を行い、チームの連携を固める様にする。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、良かった点等を共有しているか。	5	0	次の日の朝、ミーティングで情報を共有している。	次の日の朝、ミーティングで情報を共有している。	日々の支援に関する振り返りを行い、職員と共有している。
	22	日々の支援に関して記録をとるとともに、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	日々の様子を記録に記録している。ミーティング時に共有して、改善点など協議している。	日々の様子を記録に記録している。ミーティング時に共有して、改善点など協議している。	日々のミーティング時の振り返りを引き継ぎ行い、より良い支援が出来る様にしていく。
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し的重要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	定期的なモニタリングを行い計画の見直しを行っている。	定期的なモニタリングを行い計画の見直しを行っている。	定期的なモニタリングを行い、適切な見直しを行う。
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を徹底し実施し、支援を行っているか。	5	0	基本活動を徹底し実施し、支援を行っている。	基本活動を徹底し実施し、支援を行っている。		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を育てるための支援を行っているか。	4	1	様々な場面で選択を提示し、主体的に決定できるようにしている。また、こども同士で相談する等を積極的にしている。	様々な場面で選択を提示し、主体的に決定できるようにしている。また、こども同士で相談する等を積極的にしている。	選択を促したり支援の工夫を入れた。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	5	0	会議には児童発達支援管理責任者が出席している。	会議には児童発達支援管理責任者が出席している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行っているか。	5	0	学校、療育園等々と連携を固めている。	学校、療育園等々と連携を固めている。	今後も関係機関との連携を固めて支援をしていきたいと思う。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	学校での出来事や日々の様子などの変化に気を配りながら、迅速に伝えるように心がけている。	学校での出来事や日々の様子などの変化に気を配りながら、迅速に伝えるように心がけている。	学校との情報共有（電話連絡やノート）を引き継ぎ行っている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	就学前の保育所や幼稚園等と情報共有を行っている。	就学前の保育所や幼稚園等と情報共有を行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容や情報を提供する等しているか。	1	4	対象児童がいない。	対象児童がいない。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を、必要に応じてスーパーバイザーや助産師や研修を受ける機会を設けているか。	3	2			来ていないので今後検討していきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2			機会があまりないので今後交流の機会を設けていきたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2	会議等に参加している。	会議等に参加している。	今後も積極的に参加していきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか。	4	1	こどもの状況を保護者とノートや送迎時、電話連絡で行っている。	こどもの状況を保護者とノートや送迎時、電話連絡で行っている。	な出来事も共有せず、お伝えしたいと思う。トラブルや問題行動についての連絡のボーダーがわからないが、自分自身で判断、伝えられるようになりたいと感じる。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	5			今後検討し実施していきたい。
保護者への説明	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	ム、利用者負担について説明を行っている。	ム、利用者負担について説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや保護者の意向を尊重する機会を設けているか。	5	0	作成前に家族やこどもの意向を聞き出し作成している。	作成前に家族やこどもの意向を聞き出し作成している。	意向を確認しているが、より丁寧に聞く気持ちが必要と感じる。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	計画書を見てもらいながら、支援内容の説明を行っている。	計画書を見てもらいながら、支援内容の説明を行っている。	支援内容の説明を行い、同意をえる様にしていく。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助産や支援を行っているか。	5	0	家族等からの悩み等に対する相談に応じて、助産や支援を心がけている。	家族等からの悩み等に対する相談に応じて、助産や支援を心がけている。	出来ていないので今後出来る様にしていきたい。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	年に3回保護者会を行い、交流の場をつくる。	年に3回保護者会を行い、交流の場をつくる。	参加人数が少ない場合もあるため、多くの保護者が交流出来る様にしていきたい。
	41	こどもや保護者からの説明について、対応の体制を整えるとともに、こどもや保護者にわかりやすく説明しているか。	5	0	なるべく迅速な対応が出来る様になっている。	なるべく迅速な対応が出来る様になっている。	できるだけ迅速に案内出来る様にしていく。
	42	定期的に連絡等を行うこと、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡調整等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	日頃の様子やHPやSNSに掲載している。	日頃の様子やHPやSNSに掲載している。	引き続き、HPやSNSで活動様子などを発信していきたい。
	43	個人情報の取扱いが十分留意しているか。	5	0	個人情報には十分注意して管理している。	個人情報には十分注意して管理している。	個人情報を十分留意出来る様にしていく。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	文書と合わせて口頭等で伝える場合もある。	文書と合わせて口頭等で伝える場合もある。	こどもの特性に合わせた伝達方法で配慮していきたい。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3	2			選挙の行事参加は出来ているが、子育ての関わりが少ないので今後行っていきたい。
非常時の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	それぞれの分野での訓練を行っている。	それぞれの分野での訓練を行っている。	より周知出来る様にしていく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	BCPを策定した訓練を実施している。	BCPを策定した訓練を実施している。	非常災害の発生に備えて訓練を行っていく。
	48	事前に、感染予防対策、てんかん発作等のこどもの状態を確認しているか。	5	0	事前に、感染予防対策、てんかん発作等のこどもの状態を確認している。	事前に、感染予防対策、てんかん発作等のこどもの状態を確認している。	今後も保護者からの問い合わせも増えたい。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	食物アレルギーに関する対応について、医師の指示書に基づいて対応している。	食物アレルギーに関する対応について、医師の指示書に基づいて対応している。	対象児童がいる際、細心の注意を払い対応していく。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分行われているか。	5	0	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練を行っている。	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練を行っている。	安全計画を作成し、研修や訓練を強化していきたい。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく活動内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	こどもの安全確保に関して周知している。	こどもの安全確保に関して周知している。	安全確保に関して、家族との連携を図り、周知していく。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方向性について検討しているか。	5	0	ヒヤリハットシートを作成し職員と共有している。	ヒヤリハットシートを作成し職員と共有している。	ヒヤリハットを職員で共有している。再発防止に努めている。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	虐待防止のための研修を事業所で行っている。	虐待防止のための研修を事業所で行っている。	虐待防止のための研修を事業所で行っている。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	契約時に身体拘束に関して保護者に事前に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している。	契約時に身体拘束に関して保護者に事前に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している。	必要に応じて保護者からの問い合わせも増えたい。